三菱ガス化学株式会社

2012 年 10 月 2 日

コエンザイム Q10 の事業撤退について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井和夫）は、医薬品や健康食品原料である補酵素「コエンザイム Q10」事業から撤退することといたしました。

当社は、2012 年度からスタートさせた中期経営計画「MGC Will2014」において、不採算事業の再構築を基本方針の１つとして掲げております。今回、その一環としてコエンザイム Q10 事業の存続に関して慎重に検討した結果、撤退することを決定いたしました。

コエンザイム Q10 事業は、1980 年の販売開始以降、長年にわたり当社の天然ガス系化学品事業の主力の１つとして展開してまいりましたが、海外メーカーの参入や当社を含む国内メーカーの増設による供給過剰などのため不採算が続いており、今後の採算改善が見込めないことから事業撤退を判断したものです。

今後のスケジュールですが、個々のお客様への供給に関しては個別に調整させていただきます。製造に関しては 2013 年 3 月末までに終了する予定です。

【コエンザイム Q10 製造設備の概要】

製造設備：当社新潟工場内

生産能力：70 トン／年

生産停止時期：2013 年 3 月末まで

<本件に関するお問い合わせ先>

広報 IR 部　TEL：03-3283-5041